

2016年11月17日

# 木材業景況調査結果

第386回（平成28年10月分）

迅速！簡潔！明快！  
全国モニターで調査する  
唯一の全国版景況調査  
この調査は日本木青連のご協力を得て、  
行っています

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

10月は、販売量については、流通部門では増加傾向であり、製造部門では増加した。仕入量については、流通部門・製造部門とも増加した。販売価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。仕入価格については流通部門では変わらなかったが、製造部門では上昇した。

11月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも増加の見通し、販売価格については流通部門・製造部門とも変わらずの見通しである。仕入価格については流通部門では変わらずの見通しであるが、製造部門では上昇の見通しである。

3ヵ月後の相場予想については、米材・南洋材・国産材では、流通部門・製造部門とも保ち合い予想である。北洋材（欧州材を含む）では、流通部門では保ち合い予想であるが、製造部門では強含み予想である。また、建材も保ち合い予想である。

プレカットの動向については、流通・製造部門とも動きが見られ始めた。

平成28年10月分集計表

( )内は実数

〔流通部門〕モニター数143 回答数90 回収率63%

当月の状況

販売量	増加24% (22)	変わらず61% (55)	減少16% (13)
仕入量	増加21% (19)	変わらず68% (61)	減少11% (10)
販売価格	上昇 2% ( 2)	変わらず97% (85)	下降 1% ( 1)
仕入価格	上昇14% (13)	変わらず82% (74)	下降 3% ( 3)

来月の見通し

販売量	増加36% (32)	変わらず50% (45)	減少14% (13)
仕入量	増加29% (26)	変わらず61% (55)	減少10% ( 9)
販売価格	上昇 8% ( 7)	変わらず92% (82)	下降 0% ( 0)
仕入価格	上昇18% (16)	変わらず81% (72)	下降 1% ( 1)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	10% ( 7)	80% (57)	10% ( 7)
南洋材	13% ( 9)	72% (49)	15% (10)
北洋材 (欧州材を含む)	10% ( 7)	77% (54)	13% ( 9)
国産材	10% ( 8)	77% (65)	13% (11)
建 材	14% (10)	80% (55)	6% ( 4)

プレカットの動向

発注後、加工までの 待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	40% (32)	47% (38)	14% (11)

〔製造部門〕モニター数142 回答数93 回収率65%

当月の状況

販売量	増加41% (38)	変わらず48% (45)	減少11% (10)
仕入量	増加38% (35)	変わらず52% (48)	減少11% (10)
販売価格	上昇 5% ( 5)	変わらず92% (86)	下降 2% ( 2)
仕入価格	上昇33% (31)	変わらず65% (60)	下降 2% ( 2)

来月の見通し

販売量	増加39% (36)	変わらず56% (52)	減少 5% ( 5)
仕入量	増加38% (35)	変わらず55% (51)	減少 7% ( 6)
販売価格	上昇13% (12)	変わらず86% (80)	下降 1% ( 1)
仕入価格	上昇27% (25)	変わらず67% (62)	下降 6% ( 6)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	17% ( 7)	73% (30)	10% ( 4)
南洋材	7% ( 2)	93% (28)	0% ( 0)
北洋材 (欧州材を含む)	31% ( 9)	69% (20)	0% ( 0)
国産材	20% (17)	72% (61)	8% ( 7)

プレカットの動向

受注後、加工までの 待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	45% (31)	32% (22)	23% (16)